

ごみの不法投棄は**犯罪**です！



不法投棄をすると罰せられます

- 個人の場合、5年以下の懲役もしくは1千万円以下の罰金またはその併科
- 法人の場合、3億円以下の罰金

野焼きは**禁止**です！



不法投棄は**景観を損ねる**だけでなく、**土壌や地下水の汚染**など、自然界に甚大な影響を与えます。一度汚染された自然は簡単には元に戻りません。不法投棄を防ぎ、柏崎の美しい自然環境を守りましょう。

野焼きは**煙や悪臭**が周囲の迷惑になるだけでなく、**目や喉の痛み、アレルギー**などの健康被害の原因にもなります。また、**法律違反**となる場合があります。快適な暮らしのため、野焼きは絶対にやめましょう。

不法投棄ゼロを目指して

市では、定期的にパトロールを行っています。必要に応じて警察や県と連携し、不法投棄の撤去や再発防止に向けた取り組みを行っています。

地域ぐるみで環境美化を

地域ぐるみでポイ捨てごみの回収をするなど、環境美化にご協力ください。なお、土地の所有者は、不法投棄されないよう、雑草や物の散乱に注意し、定期的に管理してください。

不法投棄を発見または投棄者を見かけたら、
環境課または警察署にご連絡ください。

- ◎焼却炉は法律で定める基準を満たしていなければなりません。
- ◎ドラム缶での焼却も野焼きになります。
- ◎せんでいした庭木、庭の草や落ち葉は「せんでい枝・庭の草」の収集日に資源物として出してください。

野焼きを見かけたら、環境課または消防署にご連絡ください。

3つのRで目指せ



**リデュース
Reduce**

ごみを出さないようにする取り組み

**リユース
Reuse**

再生可能なものは繰り返し使う

**リサイクル
Recycle**

資源物とごみをきちんと分別する

ごみを減量し、資源を循環することで、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷をできる限り少なくしていく社会を目指しています。そんな社会の実現のために、私たちがとるべき行動が「3R」です。

- マイバッグを持参して、レジ袋はもらいません。



- 割りばし、紙コップ、紙皿などの使い捨て商品はできるだけ使いません。



- 料理は作り過ぎず、おいしく食べきれぬ量を作ります。



3R生活を
実践しよう
Reduce
ごみを減らす

- 生ごみを出すときは、水気を切って出します。



- 余分なものは買いません。



- 過剰包装は断ります。



ごみ減量!!

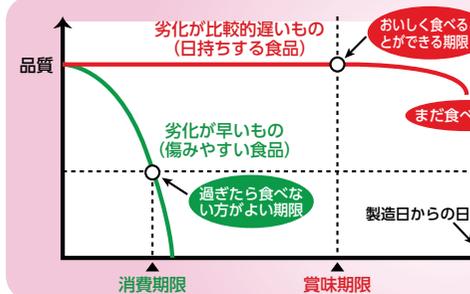


食品ロス削減 Reduceのために、できることから始めよう

日本では、一人当たりの食品ロスを試算すると、「お茶碗約1杯分(約139g)の食べ物」が毎日捨てられている計算になります。

一人一人が「もったいない」を意識して、日頃の食生活を見直しましょう。

「賞味期限」を正しく理解する



賞味期限は、過ぎてもすぐに廃棄せずに自分で食べられるかどうかを判断することも大切です。

買い物は必要に応じて

必要な食品を、必要な時に、必要な量だけ購入しましょう。買い物に出かける前には、冷蔵庫の中をチェック! ばら売りや量り売りも活用しましょう。



料理を作りすぎない

自分が食べきれぬ量(適量)を見つけてみましょう。もし、食べ切れなかった場合は他の料理に作り替えるなど、献立や調理方法を工夫しましょう。

料理レシピサイト「クックパッド」内の「消費者庁のキッチン(公式ページ)」

<https://cookpad.com/kitchen/10421939>



3つのRで目指せ

ごみ減量!!



使い捨て商品は買わず、修理して使います。

不要になった衣類、おもちゃ、本などは必要な人に譲ります。



牛乳びんや一升瓶、リターナブル容器に入った商品を積極的に利用します。

家具や衣類を、リメイクして再利用します。



3R生活を
実践しよう
Reuse
繰り返し使う

リサイクルショップやフリーマーケットを利用しています。



マイボトルを持ち歩いています。

マイボトルは、水筒やタンブラーなど様々なタイプがあり、保温・保冷にも優れています。飲みたいときに自分好みのものが飲めるだけでなく、使い捨て容器の削減につながります。



リユースショップをうまく活用しましょう！まだ使えるものを手放すときは、ごみとして捨てるのではなく、新たに必要としている人のために役立つ方法でごみの減量が可能です。中古家具や中古家電を安く購入することもリユースの良い例です。中古家具や衣類を購入して、自分好みにリメイクを楽しんだりしてもよいですね！



いろいろな種類の
ボトルがあって、
選ぶのも
楽しいわね！



缶、びん、ペットボトルは軽くすぎず、フタやラベルを分別して出します。

エコマークがついた再生原料使用製品などの環境に配慮した製品を選びます。



乾電池は分別し、店頭回収を利用しています。

植物性の食用油は資源物として出します。

3R生活を
実践しよう
Recycle
資源に再生



食品トレイなどのプラ製容器は汚れを落としてから「プラスチック製容器包装」に出します。



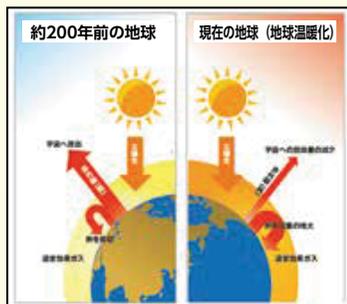
リサイクルって必要なの？

日本のごみを処分する埋立場所や天然資源の乏しい国です。しかし、リサイクルに関しては、世界に誇れる技術を持っています。限りある資源を有効に活用することや、今ある埋立地を長く使用するためにも、リサイクルは大変重要です。適切なリサイクルをするためには、分別のルールを守ることが重要であり、そうすることでリサイクルに充分協力していることになります。ごみは生活していく中で、どうしても発生してしまうものなので、一人一人が出したごみに責任を持ちルールを守って分別することが大切です。



家庭でできる！今日からできる！

地球温暖化は世界全体で取り組むべき課題です。私たち人間が今のままの暮らしを続けていくと、100年後には、地球の平均気温が今より4.8℃も高くなり、農作物や気象に大きく影響が出ると予想されています。地球温暖化の原因とされている二酸化炭素をはじめとした温室効果ガスを効果的に減らしていき、住み心地の良い環境を将来に引き継ぐために、皆さんの家庭でできることから始めてみませんか。



①省エネを実践しよう

日常の暮らしの中で、省エネ行動を実践してみましょう。省エネは光熱水費の節約にも効果があります。

エアコン

冷房の室温設定は28℃、暖房の室温設定は20℃を目安にしよう

冷房の設定温度を27℃から28℃にした場合
CO₂削減量 16.8kg
節約金額 約820円

暖房の設定温度を21℃から20℃にした場合
CO₂削減量 29.5kg
節約金額 約1,430円

冷蔵庫

ものは詰めすぎないようにしよう
詰め込んだ場合と、半分にした場合
CO₂削減量 24.4kg
節約金額 約1,180円

周囲の温度が22℃で、設定温度を強から中にした場合
CO₂削減量 34.3kg
節約金額 約1,670円

電気ポット

長時間使用しないときは、プラグを抜こう
CO₂削減量 61.3kg
節約金額 約2,900円



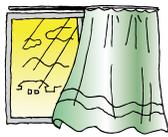
CO₂削減量、節約金額は年間の目安です
経済産業省「家庭の省エネ徹底ガイド」より



こんなことでも省エネ

窓の断熱をしよう

部屋の暖かい空気の約50%は窓から出ていきます。窓を断熱シートや複層ガラスにしたり、厚手のカーテンなどで覆ったりするだけでも、断熱の効果が高くなります。



一部屋に集まって団らん

家族が一つの部屋・場所に集まって過ごす、省エネになるだけでなく、コミュニケーションも深まります。



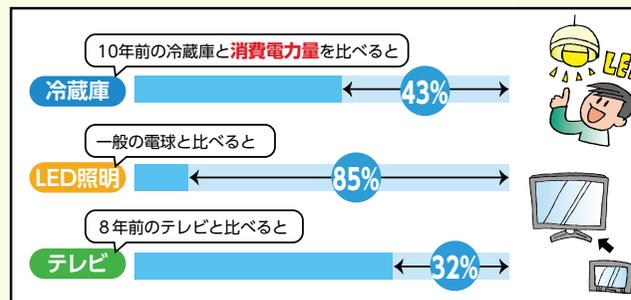
地球温暖化対策



②エコ替えを考えてみよう



最新の家電製品はとっても省エネ。新しく買い替えるときは、省エネ製品を選んで購入しましょう。



※環境省スマートライフおすすめBOOKより



家電の省エネ性能は、「統一省エネルギーラベル」をチェック!

③エコドライブを心がけよう



環境にやさしい運転を意識することで、運転マナーにも、燃費の向上にもつながります。



エコドライブ10のすすめ

- 1 ふんわりアクセル「eスタート」
発進時は穏やかにアクセルを踏みましょう。最初の5秒で時速20kmが目安です。
- 2 車間距離にゆとりをもって加速・減速の少ない運転
交通状況に応じて速度変化の少ない運転を心がけましょう
- 3 減速時は早めにアクセルを離そう
エンブレムブレーキを活用しましょう
- 4 エアコンの使用は適切に
- 5 ムダなアイドリングはやめよう
- 6 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう
- 7 タイヤの空気圧から始める点検・整備
- 8 不要な荷物はおろそう
- 9 走行の妨げとなる駐車はやめよう
- 10 自分の燃費を把握しよう

まずは、上の3つから始めてみよう!

